

小規模多機能ホームここえ サービス評価

【2024年度】

◆自己評価日 2024年 8月 26日

◆外部評価日 2025年 3月 26日

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日（12：00～12：30）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	白石・朝日・伊藤・向井・稲葉・團上・松浦・上野・村上・久保田・竹口・倉橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	11人	1人	0人	12人

前回の改善計画	新規利用の方に関しては、一カ月程度は情報をまとめるために、ご本人の思いや困りごと、サービスを使ってみての反応等を別紙（事務所に貼る）を作成し、情報共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	データの記録入力で共有することが多かった。新規ご利用者への声掛けや配慮は職員間でも声をかけたり、情報共有して支援することができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	10	2	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	12	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	2	9	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	8	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規利用の方の時は同行で一緒に行き、支援内容を考えている。 ・新規利用の方が早く馴染めるように声掛けやご利用者同士の関係作りを援助している。 ・必要とする支援を事前に情報収集して、支援の方向性を共有することが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・時にご本人と家族、介護者との間に思いのズレがあり、戸惑いがある。 ・一緒に同行できていない場合もある。 ・ご利用者の情報がサービス開始前にスタッフに周知できていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・ご利用のタイミングにもよるが、ミーティングにて新規ご利用者のカンファレンスを行い、引き続き情報共有に努める	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日（12：00～12：30）
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	白石・朝日・伊藤・向井・稲葉・團上・松浦・上野・村上・久保田・竹口・倉橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	2人	1人	12人

前回の改善計画	
ミーティングのカンファレンスの際には、「～したい」に対する、具体的な場面づくりや関わり方を共有する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
ミーティング時には様々なご利用者の言動を共有することができた。自宅でしたいことより通い時にしたいことへのご意見が多かったので、まずは通いの場でしたいことができるような環境を作っていく	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	6	5	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2	8	2	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	5	6	0	12
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	2	5	4	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人のしたい事・して欲しいことを聞いている。 ・ラジオ体操の実施・ここえ周辺の散歩。雨天時でも室内の歩行練習を声掛け・実施している。 ・送迎時等に同行して頂きドライブにお誘いし気分転換を図っている。 ・ボランティアの受け入れをおこなっている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者がしたい事を聞き出し切れていない ・希望を聞いても実現できていない所がある ・振り返りができていない。 ・日々のルーティンを変えることが難しい（ラジオ体操のみ）	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
通いの場面で、ご本人たちからリクエストの多いレクリエーション活動を提案し、実施後の評価を聴く（またしたいか）	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日（12：00～12：30）
3. 日常生活の支援	メンバー	白石・朝日・伊藤・向井・稲葉・團上・松浦・上野・村上・久保田・竹口・倉橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	11人	0人	0人	12人

前回の改善計画	引き続き、ご利用者とのコミュニケーションを増やすために職員は記録する際、ご利用者のそばで行う
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の側で過ごすことは増えたが、コミュニケーションにつながることは職員によって差があった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	6	5	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	9	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	8	3	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	10	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	9	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・トイレに自分で行けない人は時間をみて、声掛けしている ・食事メニューはなるべくご利用者に書いて頂くようフロアのスタッフがサポートしながら出来ている ・他スタッフと相談して行っている時もある ・基礎的介護を一人一人合わせて行っている。 ・ミーティング時には、ご本人一人一人の最近の様子や言動について共有しており、様々な場面や関わりからでるご本人の声を共有している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・関わりが取れていないご利用者がいる。意識出来ていない ・ご利用者の介護度や身体状況に合った入浴方法や、排泄方法等、再確認が出来ていない。 ・まだ勤務経験が短く、言えない事もある ・重要書類がある場合は座りたくない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご本人とのコミュニケーション時に以前の暮らし方を伺い、記録に残す	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日（12：00～12：30）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	白石・朝日・伊藤・向井・稲葉・團上・松浦・上野・村上・久保田・竹口・倉橋

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	8人	3人	1人	12人

前回の改善計画	来年度は、全体研修に地域資源についてテーマを設ける
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングで勉強会ができたが、資料を一緒に確認するだけになっている。今後も、様々なケースでつながる地域資源を職員と共有していく

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	11	1	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2	7	3	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1	8	3	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	8	4	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域のゴミ捨て場を利用している。 ・ケアマネを通して出来ている。 ・ご本人やご家族とのお話、聞き取りを記録に残している。 ・フォーマル資源について理解がまずまず。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・話す機会が少ない。 ・ご利用者の生活スタイル、家族関係等把握出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご利用者が利用している地域資源について、マップ等を使用して、チームで共有するようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日（12：00～12：30）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	白石・朝日・伊藤・向井・稲葉・團上・松浦・上野・村上・久保田・竹口・倉橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	9人	1人	0人	12人

前回の改善計画	来年度は、全体研修に地域資源についてテーマを設ける
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングで勉強会ができたが、資料を一緒に確認するだけになっている。今後も、様々なケースでつながる地域資源を職員と共有していく

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	8	2	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	10	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	2	7	3	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	6	3	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者が立ち上がった時、トイレ誘導している。 ・そばで過ごす意識はある。 ・分からない事は相談している。 ・変化に気づくことはできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・日中活動量が少ない。 ・事務所にスタッフが集まっている時がある ・ニーズに合わせて支援出来ていない。本人の「変化」の記録が落とせていない。 ・変化に対してどのように対応していいか判断ができなかったりスキル不足だったりするところがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご本人の変化については記録に残すと共に、申し送りとして、チームで共有して対応について検討できるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日（12：00～12：30）
6. 連携・協働	メンバー	白石・朝日・伊藤・向井・稲葉・團上・松浦・上野・村上・久保田・竹口・倉橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	5人	1人	0人	12人

前回の改善計画	引き続き、運営推進会議や認知症カフェ、地域の活動や避難訓練等様々な機会を作り参加していく
前回の改善計画に対する取組み結果	認知症カフェは年間6回開催することができ、今年度も年6回を計画している。地域の回覧板にもご案内を入れてくださり、ご参加いただくこともあった 地域の活動も、ご案内いただけたものには参加することができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4	7	0	1	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	5	5	1	1	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	6	1	1	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	8	0	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・行事に発達支援ルームてとての子供達も参加している。 ・定期的にひまわり喫茶等を開いて、交流の場を設けている。 ・地域の方が見学にきたり、玄関先でご利用者が座っていると、挨拶したりと交流につながることもある	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・共有出来ていない。（ケアマネ→スタッフへ） ・企画はできているが、企画者のみで全員参加して実施できていない（雰囲気作り等）	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き認知症カフェを開催していく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日（12：00～12：30）
7. 運営	メンバー	白石・朝日・伊藤・向井・稲葉・團上・松浦・上野・村上・久保田・竹口・倉橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	8人	0人	2人	12人

前回の改善計画	引き続き、運営推進会議や認知症カフェ等で地域の方からも意見がもらえるような議案を提供する
前回の改善計画に対する取組み結果	意見をいただける場面はあったが、聞き方に課題があり、十分な聞き取りや意見の吸い上げになっていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	7	3	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	8	2	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	9	0	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	6	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者に言われた事や苦情は、上司に伝えており、ミーティングで共有したり、改善できるように取り組んでいる ・スタッフと話し合い、ご利用者にとって良い方法を考えている。 ・玄関に意見や苦情の記載しており、誰もが閲覧できる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方との交流が少ない ・運営推進会議に参加出来ていないスタッフも多い。 ・地域行事の開催が限られており、参加できていないものも多い	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
運営推進会議や認知症カフェ等で地域の方からも意見がもらえるように会の前後等で個別に意見を貰えるようにコミュニケーションを図る	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日（12：00～12：30）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	白石・朝日・伊藤・向井・稲葉・團上・松浦・上野・村上・久保田・竹口・倉橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	2人	1人	12人

前回の改善計画	
訓練計画に危険予知訓練を計画する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
ミーティングにて、勉強会を実施し、危険予知訓練をおこなえた。定期的な実践が必要ではないかと思った	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	6	5	1	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	4	2	0	12
③	地域連絡会に参加していますか	2	5	2	3	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	9	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・スケジュール管理して、ZOOM等を使ってどこでも参加出来る。 ・個人の資格取得が出来た。 ・各々計画しており研修に参加している。 ・ミーティングにて、ヒヤリの共有や研修を実施しており、資料の配布等もある	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域連絡会は兼務の為、出来ない事多い。 ・ミーティングに参加出来ないスタッフも多い ・日常的なリスクマネジメントが不十分なところがあり、気づいていても対応できていなかったことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ヒヤリの記録を引き続き行い、共有する	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日（12：00～12：30）
9. 人権・プライバシー	メンバー	白石・朝日・伊藤・向井・稲葉・團上・松浦・上野・村上・久保田・竹口・倉橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	7人	0人	2人	12人

前回の改善計画	
意思決定支援について、理解を深める	
前回の改善計画に対する取組み結果	
勉強会等実施することができなかった。外部研修の受講はできた	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7	5	0	0	12
②	虐待は行われていない	5	7	0	0	12
③	プライバシーが守られている	3	6	2	1	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	3	2	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	7	0	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束していない。 ・不適切なケア等スタッフ同士で相談している。 ・安全に気を付けている。 ・個人のデータ管理出来ている。 ・個人情報のあるファイル等は扉のある棚に保管している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・身体拘束・虐待の理解が十分ではない ・不適切なケアに気づかないことがあり、職員間でも言えない時がある ・連絡帳や記録物等事務所カウンターに出しっぱなしになっているときがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ミーティングにて、不適切なケアについて、共有する	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6	0	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	6	0	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5	0	2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

職員の配置等は具体的にはわからないので、説明してもらう通りと思います

【前回の改善計画に対して意見】

前回改善計画：自己評価について、ミーティングにて、実践状況を振り返る議題を持ち、職員間で意見交換できるようにする

事業所の説明の通りだと思う
よくしてもらっている

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

具体的になっており、実践を期待します

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

・なんでもようしている

【改善計画】

自己評価の理解を深める為に、ミーティングにて事業所が求められていることについて職員間で意見交換をおこなう

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5	0	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6	0	1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6	0	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	7	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・気になるときは言っている
- ・席替えとかもあるので、その時で座るところは決まっている

【前回の改善計画】

ご利用者、一人一人が通い場面で居心地が良い環境となるように、ご利用者と過ごす環境を含めた過ごし方について意見交換を行う

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・ドライブとか声をかけてくれるので嬉しい
- ・体操はみんなでいっしょもしよる
- ・臭いとか音とか見れる範囲は限られているが気になることはない

【今回の改善計画】

ご利用者一人一人が通いの場面で居心地の良い環境を作るとともに、活動において目標が達成できるようにご利用者と意見交換を行いながら企画する

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	0
1	職員はあいさつできていますか？	7	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	7	0	0
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・挨拶はお互いしている。自分からもしている
- ・会議とかで話をする機会がある
- ・相談があったら言ってねと言ってくれている

【前回の改善計画】

活動報告書をご利用者と一緒に配布する

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

・感染対策や人員のことで、なかなか交流する機会が限られていると思うが、互いに情報交換等してできる範囲で交流できたらいいのでは

【改善計画】

活動報告書をご利用者と一緒に配布する

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	0	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・退屈な時はある
- ・自分たちでちょっとそこをウロウロしたりしている
- ・感染症もあるので、地域との交流はまだまだ難しいのでは

【前回の改善計画】

ご自宅での生活が維持できるように、訪問や通いでどのように過ごすのか、ご利用者と一緒に考え実践する

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・ここえに来ない時にどんなことをしているのかとか話をしている
- ・毎日ここえに来たいけどなあ
- ・外で日向ぼっこしている様子をみたことがあります

【改善計画】

ご利用者が暮らす地域でどのような地域資源や行事、イベントがあるのかをご利用者やご家族から情報収集する

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4	0	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	7	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・畑のことを報告しよる
- ・会議に参加する機会が限られている

【前回の改善計画】

ミーティングの内容について、運営推進会議で報告するとともにその意見や評価をミーティングの議題として、運営推進会議とミーティングの意見の循環がおこなえるようにする

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・なんにも意見とかはないけど参加できるものには参加したい
- ・聞きたいことも特にはない
- ・なかなか参加できていないが、状況等は伺う機会があった

【改善計画】

運営推進会議の議題を年間で企画して、ご利用者・ご家族・地域の方に運営状況を共有するとともにいただいた意見や議題のその後を共有するようにする

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	4
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4	2	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	7	0	0
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	7	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・避難訓練はちゃんとしてほしい
- ・地域の訓練があるときは案内してもらえと思う

【前回の改善計画】

運営推進会議の議題に防災計画と BCP を盛り込み、地域の方とも防災について意見交換する場をつくる

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・自分たちのことやからなんでも訓練は続けてほしい
- ・起震車体験をまたしたい

【改善計画】

運営推進会議の議題に防災計画と BCP を盛り込み、地域の方とも防災について意見交換する場をつくる

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)クロス・サービス	代表者	岡部 純二	法人・事業所の特徴	・静かな住宅街に立地しており、近くには公園もあります。 ・発達支援ルームとして隣接しており、子供達との交流をはかります。 ・お食事は三食手作り。暖かく楽しい食事時間を提供します。
事業所名	小規模多機能ホーム ここえ	管理者	佐川 和雄		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	1人	2人	1人	1人	1人	2人	0人	9人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価について、ミーティングにて、実践状況を振り返る議題を持ち、職員間で意見交換できるようにする	ミーティング等で共有しながら振り返ることはできたが、取り組み等一部の職員となっている	事業所からの説明の通りだと思う	自己評価の理解を深める為に、ミーティングにて事業所が求められていることについて職員間で意見交換をおこなう
B. 事業所のしつらえ・環境	ご利用者、一人一人が通い場面で居心地が良い環境となるように、ご利用者と過ごす環境を含めた過ごし方について意見交換を行う	運営推進会議やひまわり喫茶で意見交換することができた。模様替え等も適度に相談することができた	いろんな人がおるからその時その時で合わせながら過ごしている。今後も話し合い、聞いてもらったら答えられると思う	ご利用者一人一人が通いの場面で居心地の良い環境を作るとともに、活動において目標が達成できるようにご利用者と意見交換を行いながら企画する
C. 事業所と地域のかかわり	活動報告書をご利用者と一緒に配布する	気候の良い時期に限られたが数名の方と配布することができた	配るのは言ってくれたら一緒に行くよ。一緒に配れたらご利用者のことも知ってもらえていいのでは	活動報告書をご利用者と一緒に配布する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ご自宅での生活が維持できるように、訪問や通いでどのように過ごすのか、ご利用者と一緒に考え実践する	ケアマネが中心となって聞き取りすることができた。訪問に切り替えたり通いに繋げたり柔軟に支援できた	自宅では退屈していることも多い。地域と言っても近所の人もなくなったりしている	ご利用者が暮らす地域でどのような地域資源や行事、イベントがあるのかをご利用者やご家族から情報収集する
E. 運営推進会議を活かした取組み	ミーティングの内容について、運営推進会議で報告するとともにその意見や評価をミーティングの議題として、運営推進会議とミーティングの意見の循環がおこなえるようにする	ミーティングで議題にすることはできたが、職員から特に地域に議題を提供することはなかった。運営推進会議でミーティングの内容まで報告することはできなかった	事業所からの報告はわかりやすいと思う。会議の参加も意見がなくても続けていきたいと思う	運営推進会議の議題を年間で企画して、ご利用者・ご家族・地域の方に運営状況を共有するとともにいただいた意見や議題のその後を共有するようにする
F. 事業所の防災・災害対策	運営推進会議の議題に防災計画とBCPを盛り込み、地域の方とも防災について意見交換する場をつくる	7月に計画書を報告することができた。ここえの状況等知ってもらえる機会になった	引き続き議題にしてもらえると理解ができると思う。訓練には参加したい	運営推進会議の議題に防災計画とBCPを盛り込み、地域の方とも防災について意見交換する場をつくる

